

エピソード

ぬかだけが残ったよ



水とぬかを混ぜると「ボウルの下にぬかが溜まっている」と、沈殿していることに気付きました。「ぬかだけ取ってみよう」とぬかをすくうと、近くにあった平たいザルの上に寄せ始めました。「水だけ落ちてきた」と驚き、ザルの上にぬかだけが残ると「水とバラバラになった」と、繰り返しぬかをザルでこすことを楽しんでいました。

保育者の思い

ぬかが沈殿したという
気づきに一緒に驚き、
次にどのような思いを
もって遊ぶのか見守り
しました。

子どもの育ちや学び

- ・ぬかの沈殿に気付いたことで、混ぜることに夢中だった姿から分別する面白さに変化していきました。
- ・偶然近くにあったザルを使いましたが、ザルを使うとこせることに気付きました。

エピソード

ラーメンをつくらう



水を多く含んだぬかをザルの上に乗せると、ぬかを押し始めました。「ギュってしたら、たくさん水が出てくるんだよ」と話し、何度も押していました。「白い水が溜まってきたね」「ラーメンの汁みたい」と、桶にたくさん溜まった水を見て話していたため①「本当だね」と共感すると「ラーメンをつくってみよう」「ラーメンがいるよ」と、ラーメンの麺づくりが始まりました。

保育者の思い

ラーメンに例えたこと
に共感することで、子
ども達のやってみよう
という気持ちを引き出
し、麺づくりにつなが
るようにしました。

子どもの育ちや学び

- ・力を加えることで、ぬかから水を抜くことがで
きることに気づき、友達や保育者に伝える姿が
ありました。
- ・ラーメンの汁みたいと感じたことで、白い水を
どのように使うか友達と話し、『ラーメンをつく
る』という共通の思いが出てきました。

エピソード手で細く
できるかな？バラバラに
なってるね

麺をつくらうと、ザルに残ったぬかを捏ね始めましたが、「細くしたいのにバラバラになった」と、柔らかく崩れてしまいました。「切ってみよう」と、トレーにぬかを入れ伸ばすと、ヘラで切りましたが「手で取ろうとしても取れないよ」とポロポロとこぼれ思うようにいかなかったため、クラスで話し合うことにしました。

話し合いで試した方法が思うようにいかなかったことを伝えると「固めてハサミで切ってみる？」「ギュってして細くできたらいいな」など考えが出てきました。①「ギュってしたい時、どうすればいいかな？」と尋ねると、「ケーキのホイップみたいにしたらどうかな」という考えを聞き、絞り出してみることにしました。

保育者の思い

様々な方法を試している姿を見守りましたがつま
ずきがあったため、新たな方法に出合っほしい
と思いから、話し合いで取り上げることにしまし
た。
「ギュー」という言葉からどのようにすれば良いか
具体的に伝えられるような言葉掛けをしました。

子どもの育ちや学び

- ・思いを実現しようと方法を考
え、試してみる姿が見られました。
- ・つまずきを話し合いで共有する
ことで、新たな方法を出し合い、
友達の考えを受け入れ、試してみ
ることになりました。



袋に入れて絞ろう

エピソード

前回の話し合いからビニール袋を準備しておく、「小さい穴を開けよう」と、目打ちで1カ所に穴を開け、水を少し混ぜたぬかを入れ、絞り始めました。「出てこないよ」「もっと力を入れてみよう」と、さらに力を入れましたが水しか出てきませんでした。「なんで?」と、水が出てきた所をみんなでじっと見ていました。

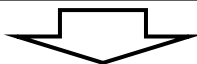
保育者の思い

話し合いで出た考えを試すことができるように袋を準備しました。思うようにならなかったことの原因を考えられるよう見守りました。

子どもの育ちや学び

- ・前回の話し合いから絞るというイメージができており、穴を開けると絞ることができる予想し試していました。
- ・予想していたようにはいかず不思議

水がちょっと出てきた



穴を増やしたら絞れるかも

一緒に絞ってみよう

エピソード

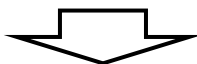
「穴が少ないのかな」「穴を増やした方がいいかも」と、それぞれに呟いていたため①「どうしたらいいかな?と声を掛けると、「穴を開けよう」と袋に目打ちでたくさん穴を開けることにしました。10カ所ほどに袋の底に穴を開け、絞ると「さっきよりも水がいっぱい出てきた」「もっと力を入れてみよう」と2人で力を合わせ、何度も絞りますが水しか出てきません。

保育者の思い

水しか出てこない様子を見て、それぞれに考えている姿があったため、それぞれの考えが共有できるよう言葉を補いました。

子どもの育ちや学び

- ・穴の数を増やすことで、絞れるのではないかと予想しながら試しています。
- ・2人で絞ることで力がさらに加わるように、協力して遊んでいます。



動かしながら絞るとできたよ

エピソード

「やっぱり水だけだね」①「どうしてぬかが出てこないんだろう」と話すと「小さい穴にしたからかな」と呟きました。友達の呟きから「穴を大きくしてみよう」と穴の大きさに目を向け、穴を広げ絞り始めました。「ちょっとだけ出てきそう」と穴からぬかが少しずつ出てくる様子を絞っている友達に伝えていると、少しずつポロポロとぬかが出てきました。ぬかが出てきた様子を見て「麺って長いから、袋を動かしながら絞ってみる」と、絞る時に少しずつ動かしましたが、ポロポロとしか出てこず「短いけど、これを乾かして、スープに入れてみよう」と、乾燥することにしました。

保育者の思い

少し行き詰っていた様子から、原因や新たな方法を考えられるよう問いかけました。少しずつでしたが、ぬかが出てきたことに一緒に喜び、次に繋げられるようにしました。

子どもの育ちや学び

- ・友達の呟きに耳を傾け、新たな方法を考え試しました。
- ・ラーメンをつくりたいという思いは持ち続けており、麺というイメージの長さを出すために絞り方を工夫しました。
- ・思うような長さにはなりませんでした、絞れたことへの喜びを感じ、繰り返し絞っていました。





カリカリ～

こんなに
固かったら
溶けないかも



エピソード

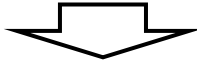
乾燥に数日かかりましたが、ぬかが固まったことを話し合いで友達に知らせると、それぞれ手に取り固さを確認していました。「スプーンに入れても溶けないの?」という声を聞いて「水に弱いから溶けると思う」「固まってるから溶けないと思う」とそれぞれ予想を話し始めました。「溶けるかどうかやってみよう」と試すことになりました。

保育者の思い

固まったぬかを次はどのようにするのか考えられるよう話し合いで問い掛けました。

子どもの育ちや学び

- ・手に取り、感触や匂いを確かめる姿がありました。
- ・疑問からどのようになるのか予想すること、次に試そうとする姿に繋がりました。



ボロボロになって
溶けちゃった



エピソード

入れ物に水を入れ、固まったぬかを入れると「浮いたけど、溶けないよ」「入れてすぐに溶けるのかな?」「しばらく置いて置いておこう」と、時間をかけて見守ることにしました。しばらく置いていても浮いたままだったためぬかをそっと触ると、「ボロボロになっちゃった」と、崩れてしまい溶けてしまいました。

保育者の思い

疑問を試す中で、子ども達が結果を見出せるようぬかが変化する様子を子ども達と一緒に見守りました

子どもの育ちや学び

- ・前回の疑問から予想を確かめ、時間をかけて結果を求めようとなりました。
- ・見た目には変化が見られなかったため、手で確かめることにしました。



エピソード

話し合いで溶けてしまったことを伝えると「何かした方が溶けなくなるんじゃない?」と、案が出てきました。「固まったぬかにラップを巻いておく?」→「水につけたら取れそう」「テープで巻く?」→「テープって水に弱いよね」など、考えを話しましたが、行き詰ってしまいました。①「固めてから何かするのか、固める時に何かするのかどうすればいいかな?」と尋ねると「固める時に何かしよう」と何か加えると良いという言葉に①「固められそうなもの考えてみよう」と言うと、普段自分達が使っているものを思い返しました。「製作のときにのり使うよね」という呟きに「ボンドはどう?」という声があり、「それなら固くなりそう」「溶けないと思う」と、両方試してみようということになりました。

保育者の思い

様々な方法を出し合い考えてほしいと思い話し合いで取り上げました。何かという思いを大切に、行き詰まってしまった時は、それぞれの思いを整理できるような言葉掛けをするようにしました。

子どもの育ちや学び

- ・試した結果をクラス全体で共有し、何かすればいいと思うことを経験から様々な考えを出し合いより良い方法を考えました。
- ・固める時に手を加えることに決め、今までの経験を活かせるものを思い返し、試すことにしました。

モチモチしてるよ



エピソード

ぬかと水を混ぜると、『のり』・『ボンド』・『のりボンド』をそれぞれの容器に分けて混ぜ始めました。「のりを混ぜるともちみたい」「ボンドの方は混ぜるのに力がある」など、混ぜる感触の違いを比べていました。混ぜると絞りましたが「のりはトロツとしてるよ」「ボンドは固いよ」と、絞る時の固さの違いを伝え合っていました。「長く絞れたよ」と、ぬかと水だけではできなかった長さを出すこともでき、乾くことを楽しみにしていました。

保育者の思い

のりとボンドを準備しておく、両方を混ぜてみようとする姿があり、様々な方法を試し、ほしいと思い見守りました。

子どもの育ちや学び

- ・混ぜる時や絞る時の感触の違いを言葉で表現したり、比べたりしていました。
- ・何かを混ぜることで、麺のように長くしたいという思いが達成でき、喜びが次への期待に繋がりました。

長く絞れたよ



はがせるかな



エピソード

数日後、「のりは、ぺっちゃんこになったね」「ボンドは形が残ってるよ」と、乾いたあとの様子を比べていました。「のりの方はポロポロになっちゃた」「のりボンドの方は折れちゃいそう」と話し、まな板からはがしました。「ボンドは綺麗に取れたよ」と、棒状に取れたぬかを見せ他のものと見比べていました。まな板についていた面が乾いてなかったため「裏向けて乾かそう」と、乾かしてから使うことになりました。「ボンドでつくった方がいいね」と話すと、「ボンドでたくさんつくろう」とさらに作りだしました。

保育者の思い

それぞれの出来上がった違いを比べる姿を見守ったり、触って共感したりしました。

子どもの育ちや学び

- ・乾いたぬかをそれぞれ手に取り、比べることで違いを共有していました。
- ・様々な方法を試す中で、より良い方法を見つけることができました。

ボンドが一番いいかも



家庭だったら・・・

自分のしたい思いを実現しようと、様々なことを考え試す姿がたくさんあります。子どもなりに一番良い方法を探る姿を大切にしたいですね。